

塾生募集 新高1講座 4月1日開講

大学入試は未来を切り拓く、人生の第一歩。早くから戦略的に準備を進めることが、志望大学への入学を実現させる鍵です。当塾では、入試で求められる「知識」「知恵」「技巧」を教えます。公立学校は受験を目的とした授業を行う場所ではありません。

当塾では先ず、基幹科目である数学を学びます。また、数学を応用する物理・化学まで早期から体系的に学び、入試に必要な実戦力を養います。

当塾の講師は、全国展開する予備校の首都圏の校舎で30年以上の指導歴を持つプロフェッショナル。知識を伝えるだけでなく、生徒一人ひとりの可能性を信じ、目標達成へ導きます。生徒が「あ、なるほど!」という発見の瞬間を何度も経験することでしょう。

当塾の特徴

- ・ 対面講義を行い、高度な思考力・応用力が要求される入試に対処できる実力を、問題演習を通して確立。
- ・ 「映像講義」や「学習参考書を使っての独学」では乗り越えられない壁を、講師の力で乗り越えさせます。
- ・ 「学校」「映像講義」「他塾」では曖昧な説明しかできない内容も明確に説明します。
- ・ 小中学生も大学受験予備校のプロ講師が指導します。

ライバルに差をつけるために、

- ・ 「映像講義」「他塾」で習わない「知識」「知恵」「技巧」も学ぶ。
- ・ 「教科書に載っていないが入試に出る内容」も学ぶ。

講師の長年の指導経験に基づく『授業の4つの柱』

授業進度

高校3年間分の教科書の内容を、高校入学後1年以内で一周します。これにより、教科書の内容全体の構造を把握でき、初めて受験勉強に着手できます。

授業深度

授業の「深度」は首都圏の一流中高一貫校の生徒の通う予備校や塾のそれ以上。「この地域にある塾や学校」では教わる内容が出来ない内容です。

テキスト

大学入試を知り尽くしている予備校講師が作成した「入試で勝つためのテキスト」を使用します。「学参」や「他塾のテキスト」では学べない内容です。

講師

東京大学卒。予備校講師経験30年以上。主に、東大理類・東工大・京大理系・医学部クラスの授業を担当。テキスト作成・入試問題作成・映像授業出演などの経験あり。

難関大学受験 英数物化

東大明倫塾

【住所】 福島県福島市曾根田町 8-12 イワモトビル曾根田 1F

JR東日本 福島駅 徒歩11分 / 福島交通飯坂線 曾根田駅 徒歩3分

【電話番号】 090 - 9976 - 8421

【メールアドレス】 toudai_meirin_juku@au.com



最難関大学・医学部現役合格のための

エキスパート塾

英文解釈力をもととして英文読解力を高める。

公立高校入試レベルの英文は具体的内容ですが、最難関大学入試では抽象度の高い英文を読むことになります。英文の内容を日本語で書いてあっても、中途半端な国語力では読解できないレベルのものを読むことになります。

- ・ 文法力・語彙力をつける。知っている単語・熟語の和訳を組み合わせただけでは英文は読めません。
- ・ 英文の構造を分析する力をつけ、英文解釈ができるようになる。
- ・ 様々なテーマの文章に触れ、英文解釈の補助となる教養的な部分の幅を広げる。

英語

高い論理的思考力を要する問題を完答する力を3年間かけてつける。

理系の上位大学の入試はたいてい「150分で大問6つ」です。

難解な問題を解ききるために、「問題文を言い換える力」「解法の糸口を見つける力」「結論に至るまでの方針を考える力」「論理に裏打ちされた計算力」などを養成します。

- ・ 学校で高3で初めて習う「微積分」「ベクトル」「ガウス平面」などを高1から学ぶ。（「微積分」の配点は、数学の1/2を占める。）
- ・ 学校で高2で初めて習う「三角関数」「数列」「指数対数」などを高1から学ぶ。（微積分を学ぶため）
- ・ 高1から入試問題演習を行い、『映像講義』『他塾』『学参』では学べない実践的な解法と発想法を伝授。

数学

「力学」「電磁気学」の基本原則を「微積分」を用いて学ぶ。

物理の基本原則を理解せず「(いわゆる)公式」を丸暗記して使うだけで公立高校の定期テストはしのげますが、それでは最難関大入試で合格点はとれません。「物理的思考」や「物理的センス」は1年間2年間という短期間では身につけることができません。また、並の高校生が「物理の基本原則」を独学で理解することは不可能です。当塾では「基本原則」を理解させるための講義を繰り返し行い、さらに高1から問題演習を行うことで「基本原則」の理解を深めていきます。公立学校で二次試験の問題演習を初めて行うのは共通テスト後からです。当塾の講義では、数学で学んだ「微積分」「ベクトル」「ガウス平面」を用います。

物理

理論を理解し、知識体系を作る。

「物質の名称」「反応式」などを少し暗記しておけば公立高校の定期テストはしのげますが、それでは最難関大入試で合格点はとれません。

化学は、数学や物理と違い、暗記する量が圧倒的に多い科目です。高3になって焦って詰め込むのではなく、高1からじっくりと理論を理解し、知識体系を作っていきます。

- ・ 化学の計算問題を苦手とする受験生が多いのが実情です。『映像講義』『他塾』『学参』では教わらない『数学的に数式を立てる技法』を高1から教えます。
- ・ 学校で高3で初めて習う「有機化学」「無機化学」を高1から学ぶ。

化学

新高1生 入塾スケジュール

(1) 来塾予約申込期間

3/6(木)~3/12(水)	3/13(木)~3/21(金)	3/22(火)~3/31(月)	4/1(火)~
----------------	-----------------	-----------------	---------

(2) 入塾面談期間・入塾手続期間

3/8(土)~3/10(月)	3/13(木)~3/17(月)	3/22(土)~3/27(木)	4/1(火)~
----------------	-----------------	-----------------	---------

来塾予約の申し込みは「電話」「メール」「HPのフォーム」などで。

3月27日までに入塾した生徒に対して、3月中に進度調整の補講を数回行います。

4/1(火) レギュラー講義スタート

当塾の特徴

- (I) ビデオ鑑賞ではなく「対面講義」を行う。
- (II) 講師が毎週、東京から出講。
- (III) 講師は、全国展開する予備校の首都圏校舎で三十年以上指導。
- (IV) 講師は、国内屈指の中高一貫校卒、東大卒の現役予備校講師。
- (V) 「国定教科書以前のレベル」から「最難関大理系受験レベル」までの「数学」「物理」「化学」「イングランド英語」の本質的な講義を行う。
- (VI) テキストは、市販本ではなく、講師作成の「受験に勝つテキスト」を使用。「学参」「市販本」「他塾テキスト」では学べない内容を満載。
- (VII) 生徒は、ほぼ全員が福高生。「七帝大」「国公立大医学部」「早慶」に進学することを希望。ほぼ全員が希望を達成。
- (VIII) 生徒は、ほぼ全員が高校入学式以前に入塾し、三年間通塾。

手遅れになる前に入塾してください!!